

# ☆本邦初めての講座開講—受講生募集— —厚労省採択事業で無料—☆

相手（アジア）を知り、自ら（日本）を知れば、百戦危うからずや

IDEA

☆☆☆



## 海外派遣人材養成講座

(アジア現地リーダー養成講座)

主催：NPO 法人アジア起業家村推進機構（厚労省採択）

貴方（貴社）は相手、**アジアのものづくり**を知っていますか、あるいは自分（自社）の**日本のものづくり**を本当に知っていますか。何も知らずにアジアに進出することは**孫氏の格言**通りの不始末に繋がります。この講座では、相手と自分を知り、ものづくりの基盤である日亜の文化の違いからものづくりの原理原則を学び、その違いに基づく、現地での考え方や対応する行動方法を学んでいきます。この講座では、各講師が豊富な経験や行動科学、そして先進的な研究から解き明かし、ご自分の経験だけの技術指導や経営の考え方、行動パターンに気づきを与えます。**日本でしか通用しない指導や経営をアジアまで広げられる人間力養成講座です。現地で楽しくも厳しい指導を行って、自分や自社、そして日亜の地域社会の発展に貢献してください。**

川崎市のアジア起業家村構想実現やアジア起業家村養成塾、そして経産省のJapanブランド育成支援事業連続受託（H23～25年度）で定評のあるNPO法人アジア起業家村推進機構は、今年度、厚生労働省の「新事業展開地域人材育成支援事業」の採択を受けました。

貴社及び団体で新事業として海外展開事業をはじめ、あるいは既に始めている企業の人材を育成する支援講座をはじめ開講いたします。

ものづくり企業は、海外展開をしなければ受注が取れない状況が当たり前の状況になってきました。貴社の発展は海外事業と国内事業のバランス、そして海外人材と国内人材との融合ではじまるといっても過言ではない時代になってきました。

そういった状況を踏まえて、当NPOは標記人材育成支援事業をモデル事業として始めます。

貴社で海外人材として育成したい方々、海外事業のリーダーとして託したい人材を送り込んでください。

この事業では、孫子の兵法にあります「彼（てき）を知り、己を知れば、百戦危うからず」の格言を現代の科学として実践いたします。この格言は現代では人間行動科学として立派な学問として、あるいは人間関係の原理原則、哲学として通用するようになっており、その原理原則を知り、その手法を用いることは、マネジメントの基本ともなります。

この講座では、1日目、2日目は基礎講座で「海外で働く意義」を現場の経営者や研究者から御講義いただき、日本の企業の置かれた現況において、企業のリーダーとしてあるべき姿を探っていただきます。引き続き、人間行動科学や異文化コミュニケーションの原理原則を2日間にわたって習得いただきます。

3日目は、専門講座として、中小企業論の立場から海外事業の立ち上げへの実践に伴う問題、課題を学びます。「ドメスティックな人材しかいない企業はどうやって海外事業を立ち上げるか」海外では日本と異なり、立派な一人の起業家としてマーケット開拓から生産、資金管理の一連の経営の流れを知り、競争に勝ち抜かなければなりません。人脈はあっても系列はありません。「海外マーケットの開拓」、豊富な事例からアジアの実践経営「トラブル対処の心得」を学びます。

4日目は、海外現場の経営環境、「華人圏での華人経営の原理原則」を学び、「中国やアジアで適確な日本の経営をしている企業の現場の対応ノウハウや事例」を豊富な事例で学びます。」

4日目後半からは、モノづくりの専門講座に入ります。ここでも「己を知る」ことから始めます。日本のものづくり「金型から製造まで」、

**5日目**は、彼（相手）を知る講座です。中国のものづくりと東南アジアのものづくり、両国地方の「金型から製造まで」の特徴を学びます。

**6日目**は、日本、中国、東南アジアのものづくりの考え方と製造方法のギャップ（裂け目）を認識して、どうやってそのギャップを埋めたらよいかを学びます。

**7日目**は、受講生の日本のものづくりの経験が、海外のものづくりをするために、どのように役に立つのか、そのギャップをどうやったら自分の経験や技術で埋められるか、この講座を受講して理解されたのか、を発表していただく講座になります。その発表に対して、講師や指導陣がアドバイスを加えます。

発表大会で優秀と認められた方々の中から、選抜された4人が、中国、ベトナムの職業訓練校の現場で、実際に指導の実習をしていただきます。そしてその指導実習を講師がアドバイスをを行いながら、その指導方法についてブラッシュアップをしていきます。もちろん、相手先国の文化に触れて仲間になるための学び楽しむ実習も多くご用意いたします。

**8日目**には、1週間の現地での実習を踏まえて、成果発表大会を行います。ご出身の企業や地元企業そして全国のモノづくりの企業、地方自治体等からお集まりいただき、その中で成果発表大会を開催し、地域人材の育成へのヒント、方向性を示していただくこととなります。

**対象**：※アジア各国・各地域に進出している、あるいは進出を予定している、日本のものづくり企業のリーダー、リーダー候補生たち（ものづくりに組み込まれるソフトも含む）

なお、受講に当たっては、当NPOの構成団体になることが必要です。

**特典**：※アジア各国での事業展開をサポートする人材等を紹介いたします。

※ **内容**：討議や、ゼミ形式による受講生参加型の形式を多く取り入れます。また、発表大会に向けては、受講生がマンツーマンで支援者と相談する場面も用意されています。

※ **講座終了後もFACEBOOK等SNSなどで受講生の生活面を含めてサポートする体制を構築する予定です。**

※ **NPOのアジアテクノセンター相談室やアジアサイエンスカフェがご利用できます。（一部有料ですが、廉価で実践的です。）**

#### スケジュール

※ **基礎コース**：平成25年12月3日（火）開講、12月4日（水）から毎週水曜日に開催いたします。30を超える講座が用意されています。また、7日目（平成26年1月15日）の発表大会の優秀賞受賞者は、中国の陽江市やベトナムのバリア・ブンタム省（両方とも風光明媚なリゾート地です。）の職業技術訓練校に実習派遣（期間平成26年2月16日（日）から23日（日）まで）される権利を得ます。（希望者）最終日8日目は、平成26年3月10日（月）になりますが、ここでは4人の実習派遣者を中心に、講師の地域に開く成果発表大会になります。出身企業や地元企業、地域の構成団体、市町村、商工会議所、工業団体等、ご家族、地域住民）に彼の地でのものづくり及び指導経験を発表いただき、これからの地域や企業、そして自分の職業人生への提言を発表していただきます。

※ **募集人数**：定員30名（締切日：12月2日、但し定員に達したら締め切ります。

お早目のお申し込みをお願いいたします。）

**受講料**：無料

**会場**：原則的にアジア起業家村交流サロン（川崎市幸区堀川町66-20川崎市産業振興会館3階JR川崎駅から徒歩7分川崎市産業振興会館3階、成果発表会は会館ホール）とアジアサイエンスカフェ（川崎市川崎区殿町1丁目18-11京急大師線産業道路駅徒歩6分）、そして日本工業大学専門職大学院（東京神田神保町2-5）、その他7日目の発表会では霞が関（厚労省）近くの会議室も使用します。選抜された受講生は、ベトナムバリア・ブンタウ省の職業訓練校と中国広東省陽江職業訓練学院（予定）で指導実習をしていただきます。両訓練校とも素晴らしいリゾート地にあります。

## 海外派遣人材養成講座お申込みについて

申込方法： NPO 下記ホームページから詳細ご案内、お申し込みください。

<http://www.asia.or.jp/entry1203.htm>

あるいは、下記申込書を FAX ください。FAX 番号 044-542-5812

あるいは、申込書項目を記入いただき、メールでも結構です。

アドレス： [info@asia.or.jp](mailto:info@asia.or.jp)

申込締切日： 12月2日（月）（先着順受付：定員になり次第締め切りますので、お早目のお申し込みをお願いいたします。）

申込先 & お問合わせ先： NPO 法人アジア起業家村推進機構・事務局（交流サロン内）

〒212-0013 川崎市幸区堀川町 66 番地 20 川崎市産業振興会館 3 階

FAX 044-542-5812 TEL 044-542-5811 担当：牟田口・小林・原沢・藤原

E-mail [info@asia.or.jp](mailto:info@asia.or.jp) URL <http://www.asia.or.jp>

※当 NPO はアジア起業家養成塾などの活動に対し、(社)日本ニュービジネス協議会連合会から「ニッポン新事業創出大賞（支援部門）優秀賞」を受賞しております。また、H23 年度から現在まで経済産業省からジャパンブランド育成支援事業に、厚労省から H25 年度新事業展開地域人材育成支援事業にそれぞれ採択されております。

FAX：044-542-5812 メールの場合は下記項目を記載の上、E-mail [info@asia.or.jp](mailto:info@asia.or.jp) へ送信下さい。

海外派遣人材養成講座 受講申込書				月	日
企業団体名		従業員		人	
代表者氏名					
所在地	〒 -	F A X			
連絡先	TEL	E-mail			
派遣受講者名					
1 氏 名		ふりがな		年齢	歳
住 所	〒 -	F A X			
連絡先	TEL	E-mail			
役職(名)	<input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 部長 <input type="checkbox"/> 課長 <input type="checkbox"/> 係長 <input type="checkbox"/> 主任 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> その他 役職名 ( )				
2 氏 名		ふりがな		年齢	歳
住 所	〒 -	F A X			
連絡先	TEL	E-mail			
役職(名)	<input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 部長 <input type="checkbox"/> 課長 <input type="checkbox"/> 係長 <input type="checkbox"/> 主任 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> その他 役職名 ( )				
応募理由	<input type="checkbox"/> 新分野開拓準備 <input type="checkbox"/> 海外事業展開のため <input type="checkbox"/> アジアネットワーク構築 <input type="checkbox"/> 今後の企業発展の事業勉強のため <input type="checkbox"/> その他 ( )				
希望・自由 意見					